

諏訪排水樋管において「夜間総合排水訓練」を実施しました 安心を支える。大雨浸水対応への備え！

川崎市上下水道局では、令和元年東日本台風による浸水被害を踏まえ、多摩川沿いの排水樋管はいすいひかんにおける浸水対策として、排水ポンプ車による排水訓練を各排水樋管の周辺にて、これまで実施してまいりました。

6月からの出水期に備え、大雨への対応力の強化を図ることを目的に、令和8年4月24日（金）に排水ポンプ車の設置や排水ポンプによる排水等の「夜間総合排水訓練」を諏訪排水樋管にて実施いたしました。

今後、訓練や活動の改善を重ね、周辺地域の皆様が安心して暮らせるよう、排水樋管における浸水対策の強化に努めてまいります。

1 実施日時及び対象となる樋管

| | 実施日 | 実施時間 | 対象となる樋管 |
|------|--------------|------------------|-----------------------------|
| 今回実施 | 令和8年4月24日（金） | 午後9時30分～午後10時40分 | 諏訪排水樋管（高津区） |
| 予定 | 令和8年5月15日（金） | 午後9時30分～ | 宮内排水樋管（中原区） |
| 予定 | 令和8年5月22日（金） | 午後9時30分～ | 山王排水樋管（中原区） 宇奈根排水樋管（高津区） |

※小雨決行。大雨等災害が予想される場合は、再度日程調整の上実施します。

2 訓練の概要

(1) 訓練の前提条件

大雨の影響により、多摩川の水位が「職員参集開始水位」（田園調布（上）水位観測所 A. P. 4.5 m（※））となり、その後の水位上昇によって、河川水の逆流防止と排水ポンプによる内水排除等の対策が必要な状況

※東京湾近くの水位観測所において、大潮で最も水面が低くなった時の水面の高さを0 mとした場合において、河川水位がその地点から4.5 mの高さにあること。

(2) 「夜間総合排水訓練」の内容

①参集訓練 ②現地パトロール訓練 ③連絡記録（情報共有）訓練 ④メールニュース配信訓練 ⑤排水ポンプ車配置訓練 ⑥排水ポンプ設置・運転訓練 ⑦排水ホース敷設訓練

3 訓練の場所

- (1) 諏訪排水樋管（高津区諏訪2丁目 諏訪交差点周辺）
- (2) 中部下水道事務所
- (3) 等々力水処理センター
- (4) 川崎市役所南庁舎（管路保全課内）

※(1)から(4)までの場所をオンラインでつなぎ、各活動の様子を相互に確認

4 訓練の参加者

- (1) 上下水道局職員（50名）
- (2) 協力事業者（20名）



【訓練全景】
（諏訪交差点）



【班長ミーティング】
（中部下水道事務所）



【各訓練箇所をオンラインで中継・相互確認】
（中部下水道事務所）



【連絡記録（情報共有）訓練】
（中部下水道事務所）



【メールニュース配信訓練】
（川崎市役所南庁舎）



【排水ポンプ車規制帯内配置訓練】
（多摩沿線道路）



【排水ホース敷設訓練】
（諏訪交差点内陸側）



【L型管接続訓練】
（諏訪交差点内陸側）

問合せ先

（川崎市上下水道局下水道部下水道管理課 沼田担当）

電話（044）200-2824

内線44104

FAX（044）200-3980

Eメール 80gkanri@city.kawasaki.jp